

## 3月定例会概要

3月定例会は、2月26日から3月20日までの23日間の日程で開催しました。



### ▼開会日(2月26日)

会期決定後、平成31年度予算、平成30年度補正予算、条例の一部改正など32議案が上程され、市長から提案理由の説明を受けました。

### ▼一般質問(3月6日～8日)

10名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

### ▼常任委員会(3月11日～18日)

各委員会では、新年度予算・補正予算・条例改正などの付託議案や請願について審査を行いました。

### ▼最終日(3月20日)

追加で人事案3件が提案され同意しました。

各常任委員長から、付託議案等の審査結果の報告を行い、採決の結果、審議された議案はすべて可決となりました。

総務文教委員会からは「米軍基地負担に関する意見書」が提出され、採決の結果採択されました。

また、議員から「議会活性化特別委員会設置」の議案が提出され、特別委員会が設置されました。

## 賛否が分かれた議案の表決結果

- \* 長は委員長のため委員会での表決権はありません。
- \* 「-」は別委員会のため表決権はありません。
- \* 水野議員は病欠。

○=賛成 ●=反対

議案番号	議案等名	議員名	議員名														議決結果		
			吉越利明	水野正彦	岸田眞紀	飯田健一	西澤一彦	松本淳一	市川久芳	渡辺美智子	高山恒夫	上松永林	佐藤正夫	久保田幸治	小林喜美治	山崎一郎		石田克男	
1	平成31年度飯山市一般会計予算	委員会	○	欠	○	○	○	●	●	●	長	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	平成31年度飯山市国民健康保険特別会計予算	委員会	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	平成31年度飯山市駐車場事業特別会計予算	委員会	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	平成31年度飯山市水道事業会計予算	委員会	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	平成30年度飯山市水道事業会計補正予算(第3号)	委員会	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	飯山市税条例の一部を改正する条例	委員会	-	欠	-	-	○	○	-	○	○	-	-	-	長	-	-	-	可決
		本会議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 請願審議等の結果

番号	件名	提出者	委員会審査	本会議
請願第1号	米軍基地負担に関する請願	飯水岳北平和委員会	採択	採択

### 意見書の審議結果

番号	件名	議決結果
意見書第1号	米軍基地負担に関する意見書	可決(全員一致)

※ 全国知事会が平成30年7月27日に国宛てに提言した「米軍基地負担に関する提言」に同意し、その実現のために以下の趣旨の意見書を提出する。(要約)

- 1 米軍機の低空飛行訓練等は国の責任で実態調査を行い、訓練ルートなどの事前情報提供や、地域住民への配慮を行うこと。
- 2 日米地位協定の抜本的な見直し、国内法の米軍への適用や、事件・事故時の自治体職員の立ち入りの保障を明記すること。
- 3 米軍人等による事件・事故に対し防止策を提示し継続的に取り組みをすすめる、航空機騒音規制措置は、周辺住民の負担軽減が図られるための効果検証を行うこと。
- 4 施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること。

### 議会活性化 特別委員会を設置

#### ○目的

議会活動の充実、強化及び市民に開かれた議会の推進により、議会と市民の距離を縮め議会活性化を図る。

#### ○構成員

- 議長を除く15名
- 委員長 佐藤正夫
- 副委員長 吉越利明

#### ○調査事件

議会の活性化に関すること  
広報、広聴等に関すること

現在市町村議会は「なり手不足」、「議員報酬や定数のあり方」、「議会からの情報発信のあり方」等色々な課題を抱えています。今後委員会において具体的な進め方等について検討していきます。皆さまのご意見をお寄せください。

## ○平成31年3月定例会で審議された議案等

議案	件名	議決結果
予算案 12件	平成31年度飯山市一般会計予算	可決(賛成多数)
	平成31年度飯山市公共下水道事業特別会計予算ほか(平成31年度特別会計予算9件・平成31年度水道事業会計予算)	可決(全員一致または賛成多数)
補正予算案 8件	平成30年度飯山市一般会計補正予算(第8号)	可決(全員一致)
	平成30年度飯山市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)ほか(平成30年度特別会計補正予算5件・平成30年度水道事業会計補正予算)	可決(全員一致または賛成多数)
条例案 4件	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
	飯山市税条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)
	飯山市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
	飯山市布設工事監督者を設置する水道の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
事件案 8件	指定管理者の指定について(5件)	可決(全員一致)
	市道路線の認定について	可決(全員一致)
	市道路線の変更について	可決(全員一致)
人事案 3件	過疎地域自立促進計画の変更について	可決(全員一致)
	副市長の選任に関する同意を求めることについて	同意(全員一致)
	固定資産評価員の選任に関する同意を求めることについて	同意(全員一致)
	固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意を求めることについて	同意(全員一致)



常任委員会議案審査

委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算常任委員会  
平成31年度飯山市一般会計  
予算審議から



(産業民生分科会審査)

**◎保健福祉課**  
**問**【障がい者・寝たきり老人等タクシー乗車券給付事業】村部と市街地とのバランスはどのようになっているか。  
**答** 地区によって一カ月2枚から4枚の3段階。人工透析についても5千円、1万円、2万円となっている。バランスがとれているかは研究していきたい。

**問**【地域おこし協力隊事業】30年度の5名のうち4名は継続だが辞められる1名は引き続き飯山に残るのか。また、新規の6名はどのような分野で募集するのか。  
**答** 3年の任期が終了する1名は残る予定と聞いている。新規6名は信越トレイル関係で2名、アスチャレ関係で1名となっているが、残りの3名については今後募集していきたい。  
**◎庶務課**  
**問**【庁舎整備事業】議場LED照明工事の内容は。  
**答** 現在使用しているハロゲン電球の耐用年数が経過しており、安定器の不具合も考えられるため、LED照明を設置する。

**◎市民学習支援課**  
**問**【STEM教育事業】ノートパソコンの購入が予算化されているが、STEM教育以外の活用は。  
**答** 雪国大学事業の成人教室での活用も考えている。  
**◎文化交流課**  
**問**【飯山市文化交流館管理事業】外壁の塗装工事は3年に1回の塗装が必要というのだが、設計段階からわからなかったのか。方式を変えることも協議してはどうか。  
**答** 現状を確認して、設計者との協議・指導により施工する。方式を変えることは協議していない。

**◎商工観光課**  
**問**【飯山駅観光案内所利用客等駐車場整備事業】位置や必要とする理由は。  
**答** 横田歯科医院北側の旧日赤跡地。駅前30分無料駐車場の使用頻度が高く駐車できない場合の、観光案内所利用者の利便性を図る目的で設置する。30年度からの継続事業。

**◎農林課**  
**問**【新規就農総合支援事業】農業次世代型就農支援の利用状況は。  
**答** 現在まで2名利用で期間満了している。新たに1名申請予定。  
**問**【鳥獣対策事業】猟友会会員について若い会員を増やすような対策が必要ではないか。  
**答** 猟友会と相談をしながら会員増を推進したい。

**◎まちづくり課**  
**問**【都市計画変更事業】マスタープラン見直しの理由は。  
**答** 平成11年度に新幹線開業に向けて20年を目標年次としてマスタープランを策定し31年度が最終年となる。新幹線が開業し社会情勢が変化をする中で将来のまちづくりについて見直しを行う。併せて、国の指導により立地適正化計画を策定する。  
**◎道路河川課**  
**問**【街灯LED化補助事業】LED化の進捗の現状は。  
**答** 区所有の街灯数は2534灯あり、LED化済街灯は57灯である。

**◎スポーツ推進室**  
**問**【体育施設管理事業】屋内運動場の人工芝化はどのように考えているか。  
**答** 体育施設整備については計画的に行うという市長公約もある。関係する競技団体と協議して平成32年度以降としたい。  
**問**【インターハイのための圧雪車について、リースでの検討はしたのか】。  
**答** リースの検討もしたが高額であり、ウインチ、雪面を固めるスノーコンパクター等の特殊部品の装着が必要ないという事で購入とした。

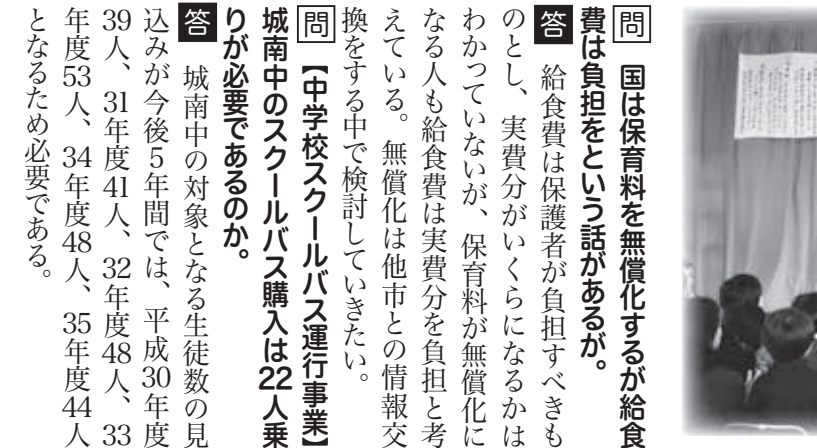
**問**【インターハイ開催に向けかなりの投資となるが、次に向けてどのように考えているか】。  
**答** 施設機材も合わせて競技運営のための人材育成も重要な投資であり、冬季国体などの開催に向けても考えていきたい。  
**◎子ども育成課**  
**問**【保育所運営事業】国が10月から行う予定の保育料の無償化と飯山市の制度の関係は。  
**答** 10月以降、飯山市として保育料を徴収する園児は、所得が一定程度ある世帯の3歳未満児の第1子、第2子となる。  
**問** 未満児すべてを無償化とするには、市の負担はどのくらいか。  
**答** 平成31年1月保育料を基準に試算すると、2900万円程度となる。

**◎移住定住推進課**  
**問**【飯山市移住定住促進住宅整備事業等】移住定住住宅・市営住宅の建築を合わせると5億6千万円となる。行政が建築するのはなく民間アパートの検討はされたのか。  
**答** 飯山市第5次総合計画の中で、移住、若者定住を主眼に置いている。民間のアパートはほぼ満室の状態と聞いている。行政側で住宅建設を行い移住定住の推進を行う。

**問**【住宅屋根克雪化事業】補助が75万円だが増額となったのか。  
**答** 一般家庭の上限60万円は変わらない。弱者世帯について県の要綱改正に合わせて上限を15万円増とした。併せて、屋根落雪化補助も弱者世帯については10万円増となっている。



**問** 国は保育料を無償化するが給食費は負担をという話があるが。  
**答** 給食費は保護者が負担すべきものとし、実費分がいくらになるかわかっているが、保育料が無償化になる人も給食費は実費分を負担と考えている。無償化は他市との情報交換をする中で検討していきたい。  
**問**【中学校スクールバス運行事業】城南中のスクールバス購入は22人乗りが必要であるのか。  
**答** 城南中の対象となる生徒数の見込みが今後5年間は、平成30年度39人、31年度41人、32年度48人、33年度53人、34年度48人、35年度44人となるため必要である。



(総務文教分科会審査)  
**◎危機管理防災課**  
**問**【危険空き家対策事業】市が危険空き家を撤去した場合の費用負担と跡地利用は。  
**答** 緊急的に撤去が必要となった時に市が撤去工事を行うが、費用については原因者から徴収する。撤去後の更地は所有者のものである。

**問**【消防団AED整備事業】消防団やコンビニへの設置について、使用訓練は考えているか。  
**答** 消防団員は毎年消防署での救命講習会の中で訓練をしている。コンビニへの設置については、一般市民の利用となるので、消防署の救命講習のPRをしたり、コンビニ店員についても講習の機会を設けたい。

**◎企画財政課**  
**問** 歳入予算の森林管理譲与税400万円はどこに充てられるのか。  
**答** 国からの明確な方針がまだ示されておらず、新規事業となれば補正対応、現状の森林整備事業等への充当が可能であれば、予算化されている事業へ充当する。  
**問**【いづやま塾開催事業】事業内容はどのようになっているのか。  
**答** 広く塾生の掘り起こしに努め、地域のリーダーづくり等の人材育成を目指す。

3月定例会での嚴重注意と発言取消し

○ 飯田議員の一般質問中「駅前ホテル」の誘致関係において、駅前市有地の賃貸料について具体的な金額を提示した質問があり、「その金額の根拠が不明で、かつ、過大である」との指摘が出されたため議会運営委員会において調査を行いました。  
 その結果、過大であり不適切発言であることが判明したため飯田議員に対し議会運営委員会として**嚴重注意**を行いました。  
 これを受け、飯田議員から「調査不足によって市民の皆さまに誤解を与え、議会の審議に不信を生じさせた」と謝罪があり、本人の申し出により議場で**発言の取消し**がなされました。  
 ※各議員の一般質問につきましては、5月号にて掲載します。